

江別市家庭問題研究会 創立10周年に寄せて

江別市家庭問題研究会は、10年前創立メンバーの笠原さん達の熱い思いで誕生しました。

「本会は、会員相互の親睦交流を図り、家庭生活上の諸問題について研究調査し、情報

の交換、相談活動など、技術の向上を通して地域の家庭生活の安定、青少年の健全育成など地域福祉の充実に寄与すること」という高い目的を掲げたことから、当時の意気込みがうかがわれます。

以来、私達は研修と相談活動を二本の柱として、その思いを受け継いで歩んできました。現在、会員は28名、毎月の例会が研修の場となります。

その時々々の社会の動きを敏感に捉えて、子ども、夫婦、高齢者の問題、事例研修、講師による講義等から学びあい、語り合ってきた10年間でした。

この積み重ねが、各々の心の鍛錬となり、よりよい相談活動へとつながっています。一番歴史の古い「ヤングテレホン」から「子育てテレホン」、「家庭生活悩みごと相談」、「悩みごとテレホン」と多方面に携わ

ております。又、当会で独自に開いている「こころ相談室」(毎週水曜日10時から15時)が、大麻の晃成幼稚園にあり

ます。地域の相談室として気軽に利用してほしい所です。新しい年が明けました。希望と期待の新年でありたいのですが、何と不安の多い世の中でしょう。信頼とか思いやりという言葉が、こそ寒く聞こえてくる事に心が痛みます。

しかし、このような時だからこそ、私達はカウンセラーとして、相談者の心に寄り添い、希望の道を探す同道者となるべく、会員一同自己研鑽しつつ、この年を歩み始めます。



再発見！野幌森林公園 開催される

07年度生涯学習リレー講座

本年度の生涯学習リレー講座は「再発見！野幌森林公園」をテーマに、大麻公民館と野幌森林公園を会場に、5回にわたって開催、延べ二八六人の参加を得て、好評のうちに終了しました。

第1回(9月21日)は、「野幌原始林」の自然と歴史をたずねて」と題して、札幌学院大学人文学部教授奥谷浩二氏より、野幌森林公園が開拓時代以来の先人の苦勞によつて守られてきた、世界的に珍しい平地林であること、また周辺の都市化による生態系への影響、林内植物の不法採取、外来動物の投棄などの問題についてお話いただきました。

第2回(9月28日)は、「野幌森林公園と新野幌の戦後緊急開拓史」と題して、札幌市文化資料室市史編集員の西田秀子氏より、満州・樺太からの引揚者、失業軍人・軍属の家族などによる戦後緊急開拓の苦難の歩みを、部落婦人部の活動記録や女性たちが書き残した詩歌の紹介を交えながらお話いただきました。

第3回(10月5日)は、「江別のまちおこ



森林公園の観察会

し(地域再生)、「日本の環境首都を目指して」シンボルとしての原始林」と題して、札幌学院大学大学院教授太田清澄氏が、オランダ、フランス、ドイツなどヨーロッパ都市の先進的な環境政策の紹介を通して日本の「環境首都」を目指すことこそが、江別の持続可能な地域展開につながるお話されました。

第4回(10月12日)は、「野幌森林公園の生き物たち」と題して、酪農学園大学環境システム学部教授村野紀雄氏より、野幌森林公園の成り立ちや植生、在来の動物と近年発見されたエゾシカや外来種のアライグマなどの実態について、多くのスライドを交えてお話いただきました。

第5回(10月13日)は「自然カイドの蘆沢ちよさん、村野道子さん、住吉光子さんの案内で、野幌森林公園大沢口からエゾリス、リスを歩き、樹木や道端の草花を観察しました。

会員活動・イベント情報

【事務局】江別市教育委員会生涯学習課
TEL.011-381-1062 FAX011-382-3434
URL <http://www.e-lalala.org/>

「ら・ら・ら」では、生涯学習推進協議会に加入する各々の団体の行事を紹介・お知らせします。それぞれの事業活動を本紙によりご理解いただき、参加交流の輪が広がりますことを期待し作成していきます。43号では、2月～3月の行事を掲載します。今後、皆様の団体の予定が決まりましたら、事務局まで事業の内容・日時・場所等をお知らせください。

江別痴呆の人の家族を支える会

数字で見る高齢者の現況
日時 平成20年2月13日(水)
午前10時～
会場 いきいきセンター 2階教養講座室
(大麻沢町)
内容 講演
講師 池永 和親氏
(江別医師会会長池永クリニック理事長)
受講料 無料
問合せ先 江別痴呆の人の家族を支える会
(三井 382 2793)

江別保健所管内栄養士会

メタボリック対策(生活習慣予防)実習と講話
何をどのくらい食べたらいいの?と疑問に思っている方が多いと思います。やみくもに食事を減らすのは逆効果。必要な栄養まで不足することになりかねません。一緒に考えてみましょう。

日時 平成20年3月2日(日)
午前10時～午後12時30分
会場 野幌公民館 調理実習室
内容 講話・調理実習
講師 江別保健所管内栄養士会会員
菊地恵美子さん
尾澤 典子さん
参加費 700円
申込み先・問合せ先
野幌公民館 (382-2414)



(財)江別市スポーツ振興財団

スポーツ指導者理論・実技講習会
身体能力を最大限に引き出すためのセルフチェック・セルフコンディショニングなど、自分でできる調整法を学びます。

日時 平成20年3月9日(日)
午前9時30分～午後12時
会場 大麻体育館 軽スポーツ室
内容 講習会
対象 スポーツ指導者、選手、愛好者
講師 上田 知行氏
(北翔大学生涯学習システム学部
健康プランニング学科講師、健康運動指導士)
持ち物 筆記用具、上靴
受講料 無料
申込み 2月18日(月)～24日(日)の間に、電話にてお申込み下さい。
市民体育館 384-5001
大麻体育館 382-1439
青年センター 383-1221
東野幌体育館 382-5000
詳細問合せ先 市民体育館まで



こんにちは

このコーナーでは、本協議会の活動やエピソードなどを皆様からの寄稿をもとにご紹介していきます。
第3回目は昨年のYOSAKOIソーランで2つの賞を受賞した「江別まっことええ&情報大学」です。

江別まっことええ&北海道情報大学

数あるYOSAKOIソーランチームの中で一番長い歴史を持つチーム、それが「江別まっことええ&北海道情報大学」です。江別でただひとつの市民チームとして結成、今年で16年目を迎えることができました。踊り子全員が提灯を持って踊るのがかっこいいと大評判。昨年6月の本祭では、札幌市長賞(ファイナル5位)と日本ファッション協会理事長賞をダブル受賞。この感動を自信と力に変えて今年もファイナルのステージに立つことが一番の目標です。第17回YOSAKOIソーラン祭りに向けて新入会員を募集しています。「踊ってみたい!」と思っている方大歓迎です。毎週火曜と木曜19時から江別第二中学校体育館で練習していますので、まずは見学にいらしてください。入会にあたって、年会費2万円(高校生以下1万円)衣装代2万円が必要です。詳しくはお問い合わせください。生涯学習推進協議会ホームページ加盟団体一覧からもご覧いただけます。

連絡先 代表: 柏木真紀子 電話・FAX385-1789
mail:maki-kok@amber.plala.or.jp

今年も暖かく雪の少ない穏やかなお正月でした。すでに皆様は気持ちも新たに日々活躍のことと思います。「江別市に住んでいて楽しいね、よかったね」と伝えてくれる会員さん達のいろいろな活動が、また、努力している活動がこの情報紙には載っております。この一年もお互いに頑張りましょう。
(江別保健所管内栄養士会 尾澤)



編集後記